

## 大澤群馬県知事 圧勝で3選！

平成27年7月5日に投開票が行われた群馬県知事選挙において、我等が誇るにれのき会の大沢正明候補が、共産党推薦の対立候補を圧倒的な票差で破り、見事3選を果たしました。当選おめでとう御座います！

選挙戦終盤の7月1日の午後、私は前橋市内にある“大沢正明選挙事務所”を訪問し、陣中見舞いを行いました。



選挙期間中、大沢候補は県内を遊説中のため選挙事務所には殆ど不在であり、応接は、留守番役である支援県議団の一人、須藤県会議員から受けました。

須藤県議によりますと、8年前に当時の大澤群馬県会議長が知事選挙に立候補した際は、保守系の現職知事との間で大接戦を演じ、不利との予想のなかで終盤に辛うじて逆転し、勝利することが出来たそうです。

群馬県知事就任以降は、安定した県政運営で県民の支持を受けるようになり、4年後に再選を果たしております。知事初挑戦時には、当時の現職知事の長期政権を批判し「2期で引退する」との公約を掲げて当選しましたが、8年間の実績に鑑み、周囲から請われての3期目立候補となったものです。

大澤知事は群馬県民から厚い支持を得ているため、有力な対立候補者は無く『今回は楽勝ムードでしょうね』と水を向けたところ、須藤県議は『いえいえ、選挙は水物だし、楽観により投票率が低くなるのが怖い』と、楽観的ムードの引き締めに躍起の様子でした。

報道によりますと、選挙結果は約36万票対13万票の圧勝ですが、投票率は31.36%と、前回の36.62%をかなり下回っていました。

また、大澤知事はよく海上自衛隊の幹部候補生学校時代の話をするそうで、『起床後3分で、服装を整え寝具を整頓して寝室を飛び出した』との自慢話を聞かされたそうです。もちろん、海上自衛隊時代に体験し、見聞きした話を、折に触れ県政の場で引用しているとのこと。

そのうえ『大澤知事は、消防等の儀式で制服を着用する機会がありますが、敬礼に対する答礼はビシッと決まっており、これまでの知事の中では最も格好が良いですね』と、海上自衛隊での訓練の成果の一つを賞賛され、自分が褒められたかのような嬉しさを覚えました。

周囲を陸地に囲まれ、海岸線と接していない群馬県に在って、海上自衛隊を盛んにアピールしてくれている大澤知事に、これまで同様、同期生の皆様から沢山のエールを送って頂きたい、とお願いします。

1時間余りの滞在時間中に、遊説合間の移動時間を見計らって、移動車両に携帯電話を入れて頂き、2、3分間ではありましたが若干のかすれ声となっている大沢候補の、元気な声を聞かせて貰いました。

『陣中見舞いありがとうございます。またにれのき例会に出席するけど、皆さんに宜しく』

**大澤群馬県知事の益々のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。**